
大間原発反対年末締めくくり講演会

詩人

アーサー・ビナード ウォーク & 講演会

大間原発が稼働したらどうなる？原発の危険性を詩人ビナード氏と一緒に考えませんか？
世界でまだ稼働したことのない世界一危険な原発が対岸の大間町に建設中です。
ビナード氏と一緒に大間原発反対ウォークの後、講演会があります。

2013年 **12月29日(日)**

ウォーク

.....

集合 13時 千代台公園

ウォーク開始 13時10分

コース

千代台公園→本町交差点→行啓通り→五稜郭公園

ビナード氏とウォーク後、講演会があります。

講演会 ¥500

.....

場所/芸術ホール 開始時間/14時

主催/大間原発を止める市民実行委員会

連絡先/080-5590-4117 (高橋)

アーサー・ビナード

1967年、米国ミシガン州生まれ。ニューヨーク州のコルゲート大学で英米文学を学び、卒業と同時に来日、日本語での詩作を始める。詩集『釣り上げては』（思潮社）で中原中也賞、絵本『ここが家だ——ベン・シャーンの第五福竜丸』（集英社）で日本絵本賞を受賞。エッセイ集に『亜米利加ニモ負ケズ』（日本経済新聞出版社）、『日々の非常口』（新潮文庫）、絵本に『くうきのかお』（福音館書店）、『ことばメガネ』（大月書店）、翻訳絵本に『ダンテライオン』『どんなきぶん？』（ともに福音館書店）、『カエルもヒキガエルもうたえる』（長崎出版）、『ホットケーキできあがり！』（偕成社）、詩集に『ゴミの日』（理論社）、翻訳詩集には『日本の名詩、英語でおどる』（みすず書房）など。文化放送「吉田照美 飛べ！サルバドール」と青森放送「土曜トモラジいいね」「サタデー横町」でパーソナリティーもつとめる。ビナード氏の得意とする人々の心に響く言葉で、国内各地の講演会で原発の危険性を訴えて続けている。

